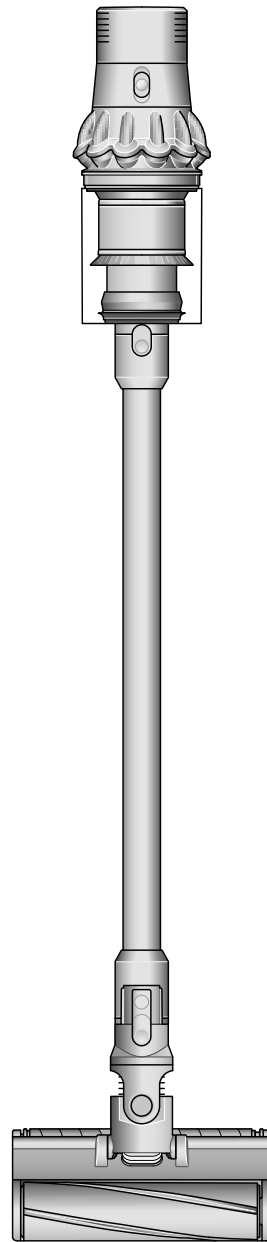


dyson cyclone v10

SV12 JN.117899

取扱説明書

SV12 充電式コードレスクリーナー (家庭用)

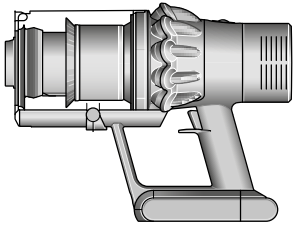


本製品の仕様およびデザインは、予告なしに変更することがあります。
また、掲載された仕様やイメージ(イラストや写真)は、
実際と異なる場合があります。

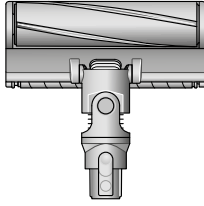
目次

- | | | | |
|---|--------------|----|------------------------------|
| 2 | 内容品 | 7 | ミニ モーターヘッドから異物を取り除く |
| 3 | 掃除を始める | 8 | フィルターの洗浄 |
| 4 | 床でのご使用時の注意 | 9 | Fluffy™クリーナーヘッドの
回転ブラシの洗浄 |
| 4 | 充電 | 11 | ツールのお手入れ |
| 5 | クリアビンのゴミを捨てる | 12 | 製品のお手入れ |
| 6 | クリアビンのお手入れ | | |
| 6 | 異物を取り除く | | |

内容品

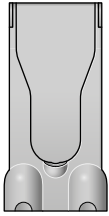


本体



Fluffy™ クリーナーヘッド

ソフトなナイロンフェルトブラシとカーボンファイバーブラシの組み合わせにより、大きなゴミから微細なゴミまで同時に吸い取ります。



収納用ブラケット

収納しながら充電でき、いつでもすぐに掃除ができる状態にします。



充電器

収納用ブラケットを使用するか、または本体に直接接続して充電できます。



パイプ

同梱されるツールは機種により異なります。製品箱に記載の内容品をご確認ください。

※ツールは、www.dyson.co.jpからご購入いただけます。在庫状況等により予告なく販売を終了する場合がございます。予めご了承ください。



コンビネーションノズル

2つのツールが1つに。ワイドノズルとブラシを素早く切り替えて、家の中や車内も手際よくお掃除できます。



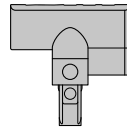
隙間ノズル

狭い隙間や届きにくい場所の掃除に便利です。



フレキシブル隙間ノズル

伸ばして曲げることもできるツールで、届きにくい場所の掃除に便利です。



ミニ モーターヘッド

モーターで駆動するブラシが、車内やベッド、布団、ソファなどに入り込んだゴミや髪の毛を取り除きます。



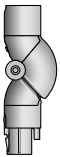
ミニ ソフトブラシ

柔らかいブラシで、テレビやパソコンのスクリーンなど、デリケートな表面のホコリをやさしく掃除できます。



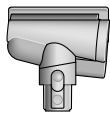
アップトップアダプター

あらゆる角度に向けることができ、手の届きにくい高い場所の掃除に便利です。



ローリーチアダプター

パイプの角度を最大90度まで調節することができ、低い家具の下や奥の掃除に便利です。



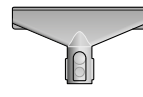
毛絡み防止スクリーツール

毛が絡みにくい円錐型のブラシバー。髪の毛を巻き取ってクリアピンに送り込みます。モーター駆動で、狭い場所のお掃除にも便利です。



ハードブラシ

硬いブラシが、玄関の砂ぼこりや泥汚れ、車内のフロアマットなど、こびりついた頑固な汚れを掻き取ります。



フトンツール

繊細な生地の布団やクッションからホコリやハウスダストを取り除きます。



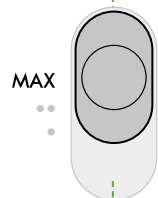
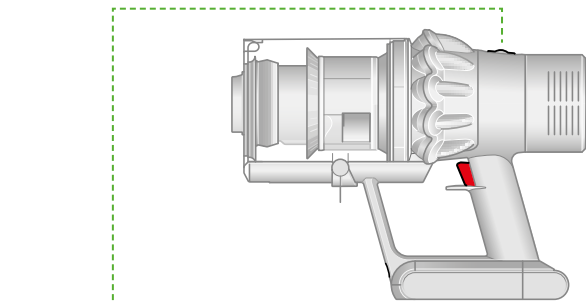
延長ホース

ホースが最長61cmまで伸びて、室内の入り組んだ場所や、車内の狭いスペースなど、届きにくい場所の掃除に便利です。

掃除を始める

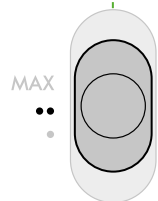
運転モード

床の種類を問わず、あらゆる掃除の目的に対応する最適な3つの運転モードを選択できます。



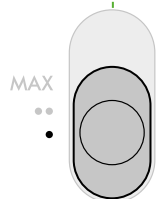
強モード

頑固な汚れをしっかりと除去するのに最適な運転モード。



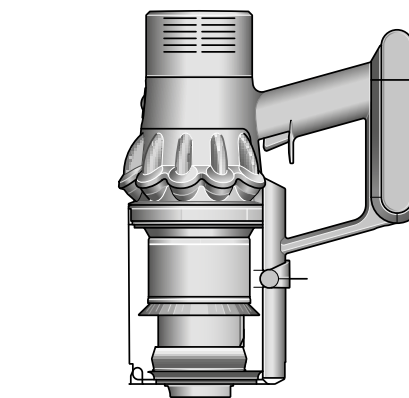
パワーモード2

パワフルな吸引力と適度な運転時間を実現する、バランスの取れた運転モード。



パワーモード1

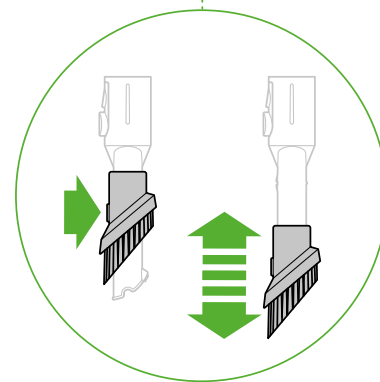
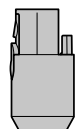
より長い運転時間を実現する運転モード。



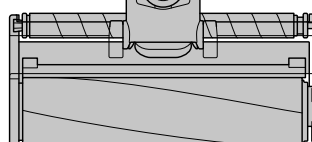
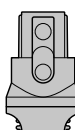
ツールを素早く交換

ボタンを押すだけで、簡単にツールの交換ができます。

カチッ



カチッ



床でのご使用時の注意

クリーナーヘッドの底面や回転ブラシの異物詰まりをご確認ください。
床を傷つける原因となることがあります。

フローリング、ラグ、カーペットで本製品をご使用になる前に、
メーカー推奨のお手入れ方法をご確認ください。

床材の種類によっては、ブラシの回転により表面に傷がつくことがあります。
また、カーペットの種類によっては、ブラシの回転により毛羽立つことがあります。
その場合、回転ブラシのない付属ツールなどでお掃除いただき、
フローリング、敷物、カーペットなどのメーカーに仕様を問い合わせるなどして、
メーカーの指示に従ってください。

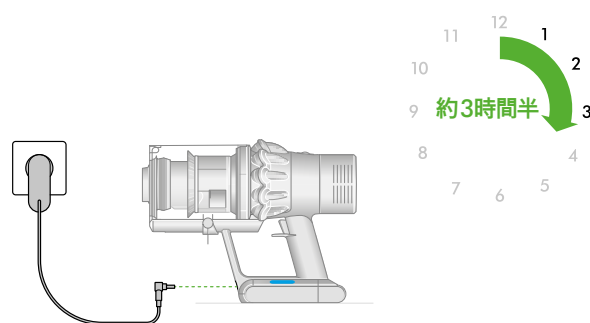
充電

収納用ブラケットを使用するか、または本体に直接接続して充電できます。

収納用ブラケットの設置方法は、同梱されているリーフレットを参照してください。

本製品は5℃以下の環境では、モーターとバッテリーの保護のため自動的に
運転が停止し、充電ができません。

充電レベルは、本体のLEDライトで確認することができます。



バッテリーLEDライトの表示

充電時

充電量:低



充電量:中



充電量:高

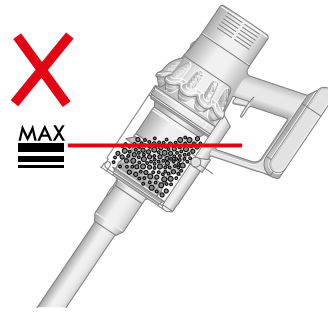


充電完了



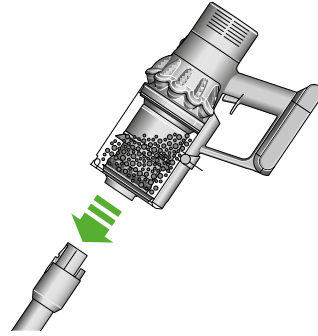
クリアビンのゴミを捨てる

運転停止時のクリアビン内のゴミが、一部でもクリアビンのMAXの一番下のラインに到達したら、ゴミを捨ててください。
ゴミがMAXラインを超えた状態で本製品を使用することは止めてください。
ゴミがフィルターまで到達し、より頻繁にフィルターのお手入れが必要となります。



パイプを取り外す

パイプと本体の接続部分にある赤いボタンを押しながらパイプを引いて、クリアビンからパイプを取り外してください。

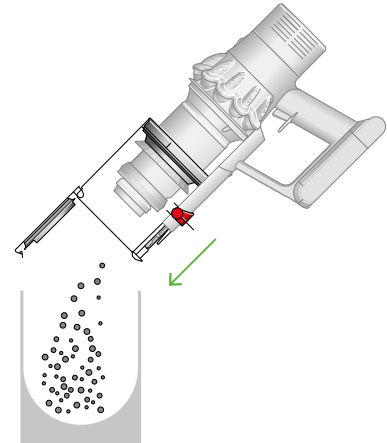


ゴミを捨てる

クリアビンが下に向くように本体を持ってください。

クリアビンの横にある赤いレバーを下方方向に押し下ろします。クリアビンの底が開き、シュラウドがスライドすることでゴミをこそぎ落とします。

クリアビンが開かない場合は、赤いレバーを完全に押し切っているかご確認ください。

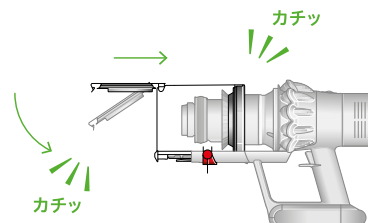


ホコリとの接触を最低限に抑える

クリアビンをしっかりとゴミ袋などで包んでから空にしてください。
ゴミ袋から慎重にクリアビンを取り出します。ゴミ袋の口をしっかりと閉じ、通常通り廃棄してください。

クリアビンを開める

クリアビンの底をカチッと音がするまで、手でしっかり閉めてください。



クリアビンのお手入れ

クリアビンを取り外す

「クリアビンのゴミを捨てる」にある説明に従い、クリアビンのゴミを捨ててから、クリアビンをお手入れしてください。

(赤いレバーを押し下げ)クリアビンをスライドさせ、フタを開きます。クリアビンの背面にある赤いボタンを押してクリアビンの固定を解除し、クリアビンを引き抜きます。

クリアビンは、水を固く絞った糸くずの出ない布で汚れを拭き取ってください。

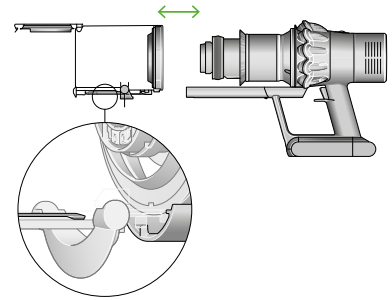
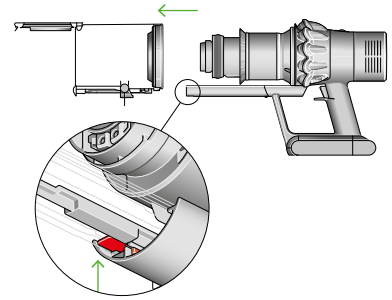
再度取り付ける前にクリアビンおよびゴムパーツが完全に乾燥していることを確認してください。

クリアビンを取り付ける

クリアビンと本体の溝をあわせ、スライドさせて挿入します。

カチッと音がするまでクリアビンの底を押し上げて、クリアビンを開めてください。

クリアビンなどの本製品の部品は食器洗い機に入れしないでください。本製品が破損するおそれがあるため、洗剤、研磨剤、エアーフレッシュナーなどは使用しないでください。



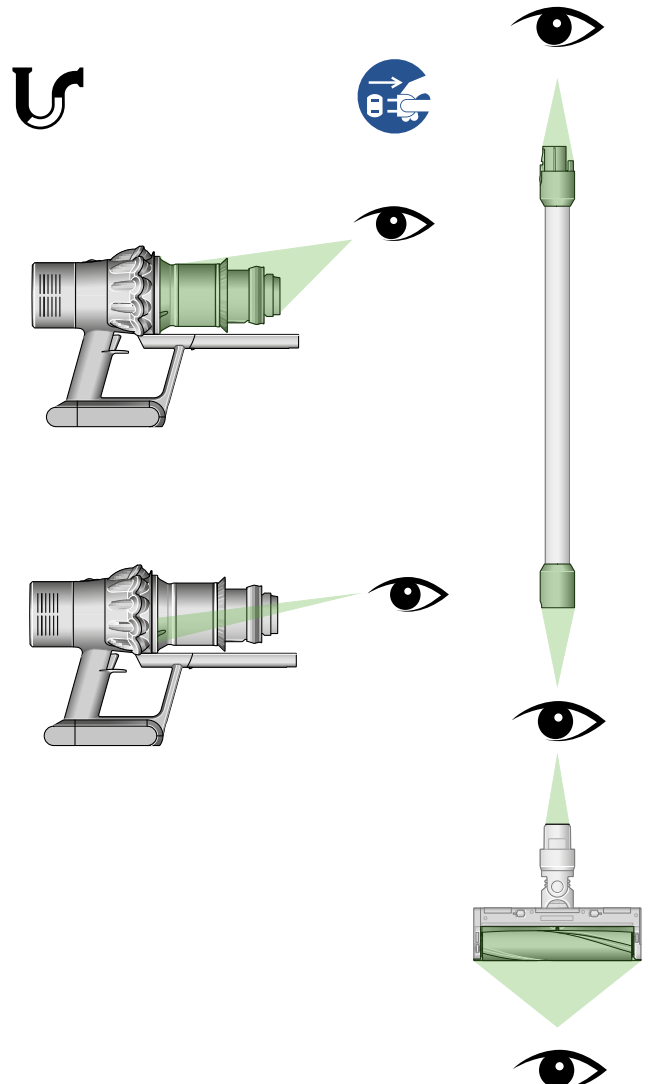
異物を取り除く

異物の詰まりを確認する前に、本製品が充電器から取り外されていることを確認します。

異物の詰まりを取り除く際、トリガーに触れないようにしてください。尖った物体が挟まっているおそれがあるので、十分に気をつけてください。

本製品を冷ましてから、異物の詰まりを確認してください。

異物の詰まりを確認する際は、ケガの原因になるため、本製品の電源を入れないでください。



ミニ モーターヘッドから 異物を取り除く

ミニ モーターヘッドの回転ブラシは、洗浄できません。ブラシの性能を維持するために、定期的に回転ブラシを点検し、異物を取り除いてください。

回転ブラシなどの本製品の部品は食器洗い機に入れないでください。
本製品が破損するおそれがあるため、洗剤、研磨剤、エアフレッシュナーなどは使用しないでください。

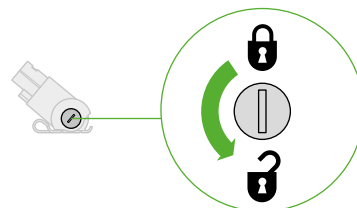
本製品に充電器が接続されていないことを確認します。
トリガーに触れないようにご注意ください。

回転ブラシを取り外す

鍵のマーク横のネジを矢印の方向にコインで回します。

エンドキャップを回しブラシから外します。エンドキャップは洗浄しないでください。

ブラシをクリーナーヘッドから取り外します。

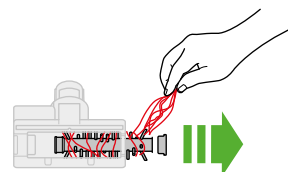


異物を確認する

回転ブラシから異物を取り除きます。

クリーナーヘッドの内側を確認し、ゴミや詰まりを取り除きます。

ミニ モーターヘッドと回転ブラシは洗浄できません。
水を固く絞った糸くずの出ない布で汚れを拭き取ってください。

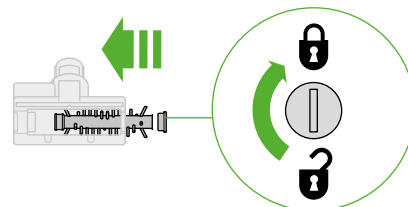


回転ブラシを元の位置に戻す

回転ブラシにエンドキャップを再び取り付けます。
回転ブラシをクリーナーヘッドにスライドさせ、差し込みます。

矢印の方向にネジをロックし、しっかり取り付けられていることを確認します。

ミニ モーターヘッドは洗浄できません。水を固く絞った糸くずの出ない布で
汚れを拭き取ってください。

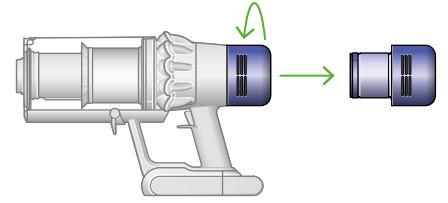


フィルターの洗浄

最適な吸引力を維持するために、フィルターは、最低でも1か月ごとを目安に水で洗浄してください。

フィルターの洗浄が必要な場合は、バッテリーのLEDライトが点灯し続けます。フィルターが正しく設置されていない場合は、フィルターのお知らせライトが点滅します。

製品に関する詳しい情報とサポートは、ダイソンの公式ウェブサイト www.dyson.co.jp/support でご覧いただけます。

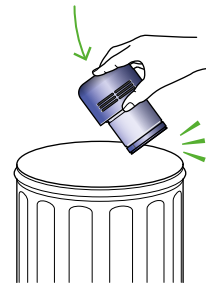


フィルターを取り外す

フィルターを反時計回りにまわして本体から取り外します。

フィルターを軽く叩きます

洗浄前にフィルターを軽く叩いて、ゴミやホコリを取り除きます。



フィルターを洗浄します

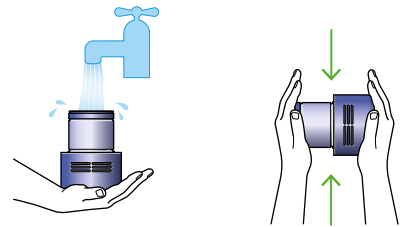
(冷水ではなく温めの)水道水で指を使ってフィルターを洗浄し、汚れを取り除いてください。

フィルターを水で満たし振ります

フィルターの内側を温めの水道水で満たします。

フィルターを手でフタをして、フィルターをしっかりと振ります。

すすいだ後の水が濁らなくなるまで水でフィルターを繰り返し洗ってください。

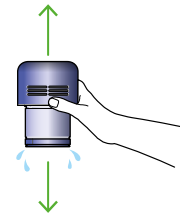


フィルターから水を切ります

フィルターをしっかりと振り、余分な水を切ります。

フィルターから水が出なくなるまで振ってください。

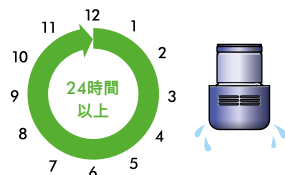
図のように、フィルターの内側を上に向けた状態で置いてください。



完全に乾燥させます。しっかりと水を切ったフィルターを最低24時間、風通しの良いところに置き、完全に乾いたことを確認してから本体に取り付けてください。

フィルターを、乾燥機や電子レンジを使用したり、火気にさらすなどの方法で、乾燥させないでください。

乾いていないフィルターを装着して本製品を使用したり、フィルターを装着しないで本製品を使用することは絶対に止めてください。異臭や故障の原因となります。



Fluffy™ クリーナーヘッドの 回転ブラシの洗浄

本製品には洗浄可能なブラシが2本あります。本製品を常に最適な状態でお使いいただけるよう、回転ブラシを定期的に確認し、洗浄してください。

回転ブラシを食器洗い機、洗濯機、乾燥機、オーブン、電子レンジに入れたり、火気にさらすなどの方法で、乾燥させないでください。

回転ブラシは水で洗浄し、洗剤は使用しないでください。

本製品に充電器が接続されていないことを確認します。
トリガーに触れないようにご注意ください。

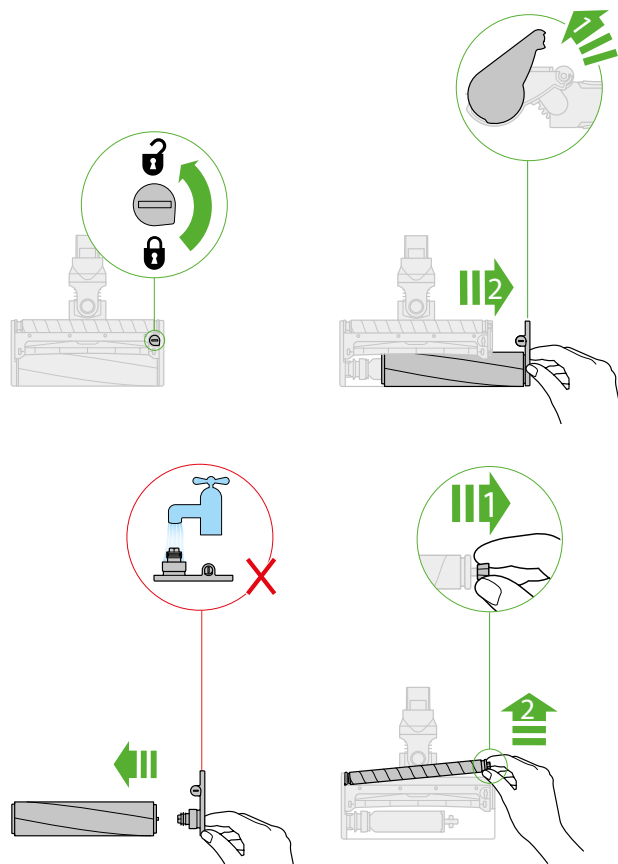
回転ブラシを取り外す

クリーナーヘッドの底面が上になるようにクリーナーヘッドを逆さまにします。
コインを使ってクリーナーヘッド底面のネジを反時計回りに180度回転させ、
ロックを解除します。

側面にあるエンドキャップを完全に持ち上げて、回転ブラシを引っ張り、
クリーナーヘッドから取り外してください。

エンドキャップをブラシから外します。エンドキャップは洗浄しないでください。

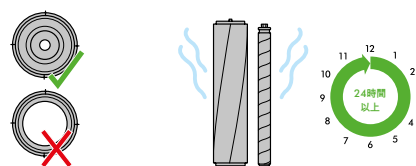
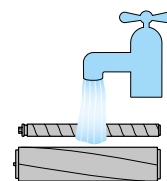
八角形の方の端から小さいブラシを持ち上げクリーナーヘッドから取り外します。



回転ブラシの洗浄と乾燥

水道水で洗い流しながら、軽くこすり、ゴミやホコリを取ります。
(エンドキャップは洗浄しないでください。)

回転ブラシを立てて置き、完全に乾くまで最低24時間乾かしてください。



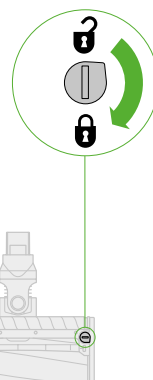
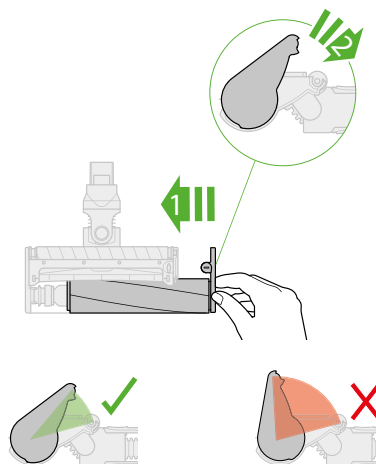
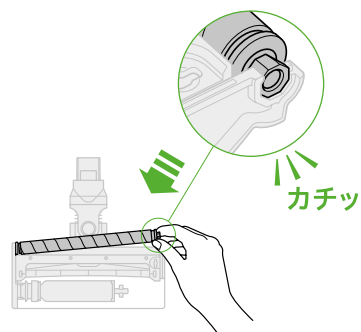
回転ブラシを元の位置に戻す

完全に乾いていることを確認してから、元の位置に戻してください。
まず、小さいブラシを取り付けます。丸い方の端を所定の位置に差し込みます。
カチッと音がするまで、八角形の方の端を押して所定の位置にはめてください。

大きいブラシにエンドキャップを再び取り付けます。

大きいブラシをクリーナーヘッドにスライドさせ、差し込みます。
ブラシの端のエンドキャップを回し、ロックの位置に戻します。

時計回りに180度回転させてネジを閉じます。ネジが完全に回され、
ブラシがしっかり固定されていることを確認してください。

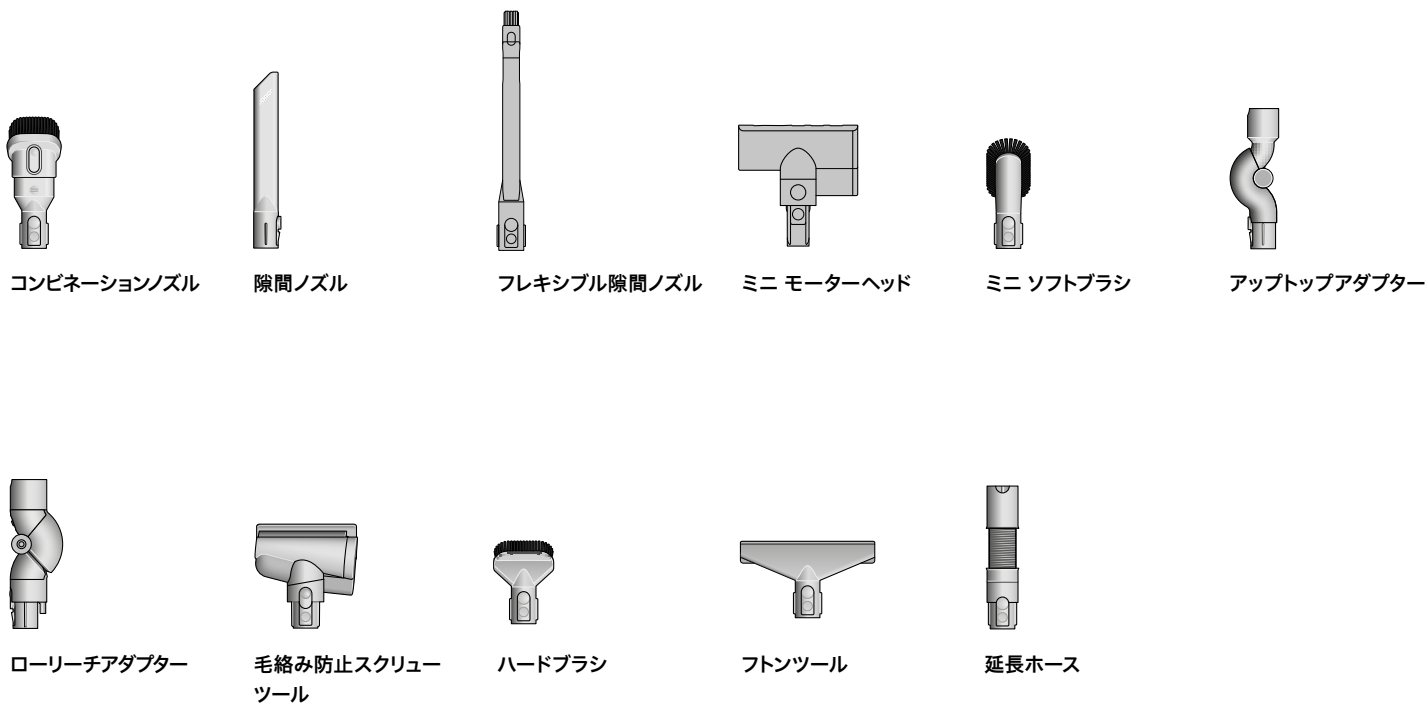


ツールのお手入れ

ツールは食器洗い機に入れしないでください。本製品が破損するおそれがあるため、洗剤、研磨剤、エアフレッシュナーなどは使用しないでください。

電源端子に触れないように、水を固く絞った糸くずの出ない布で拭いてください。

使用する前に、ツールが完全に乾いていることを確認してください。
すべての可動部と伸縮部が完全に乾いていることを確認してください。



同梱されるツールは機種により異なります。製品箱に記載の内容品をご確認ください。

※ツールは、www.dyson.co.jpからご購入いただけます。在庫状況等により予告なく販売を終了する場合がございます。予めご了承ください。

製品のお手入れ

本製品の性能を最大限にご利用いただくために、定期的に本製品のお手入れと異物の詰まりのチェックを行ってください。

製品をお手入れする

製品本体が汚れた場合は、水を固く絞った糸くずの出ない布で拭いてください。

クリーナーヘッド、ツール、製品本体に詰まりがないか確認してください。

フィルターは定期的に洗浄し、完全に乾いたことを確認してから本体に取り付けてください。

本体やフィルター、ツールなどは食器洗い機に入れて洗浄しないでください。
また、洗剤、研磨剤、エアーフレッシュナーなどは使用しないでください。

バッテリーについて

パワーモード1を使用することで、バッテリーの性能と寿命を長く保つことができます。

本製品は5℃以下の環境では、モーターとバッテリーの保護のため自動的に運転が停止し、充電ができません。

ライト診断

製品にライトが表示された場合は、ダイソンお客様相談室、
www.dyson.co.jp/supportからご連絡ください。

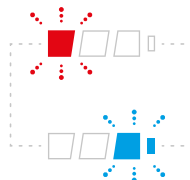
バッテリーのエラー



製品本体のエラー



充電器のエラー



製造番号(シリアルNo.)

英数字の製造番号(シリアルNo.)は、バッテリーに記載されており、製品登録の際、必要となります。

製品はこちらから登録いただけます。

www.dyson.co.jp/reg

より詳しい情報は、www.dyson.co.jp/supportからお問い合わせください。